

3年次

# 泌尿器科学総論

## 【Urology】

担当責任者 (医学部長)

### ねらい

泌尿器科領域における副腎、尿路、男性生殖器に関連した診断および治療法を理解する。

### 学修目標

1. 上部尿路疾患、下部尿路疾患、後腹膜尿路外疾患をあげ、その症状を述べることができる。(Ⅱ-5, Ⅱ-6)
2. それぞれの疾患について、泌尿器科一般検査の検査法と意義を述べることができる。(Ⅱ-6, Ⅳ-2, Ⅳ-4)
3. 内視鏡検査の適応と所見、有用性を述べることができる。(Ⅱ-6)
4. 画像診断法の種類と、臓器、疾患別の特徴的所見を述べることができる。(Ⅱ-1, Ⅱ-5, Ⅱ-6)

### 事前事後学習の方法

1. 教育要項に記載されている授業科目について、指定教科書や参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義資料や受講内容を記録した各自のノートなどを熟読し、講義内容の復習を行うこと。

### 成績評価方法・基準

1. 講義への3分の2以上の出席は必須。
2. 出席状況及び復習テストの結果を基に判断する。(復習テストは必須)

### ○教科書

### ○参考書

Campbell-Walsh, Urology 12th ed. ( Elsevier Saunders 2021 )

吉田修 編 「 ベッドサイド泌尿器科学( 診断・治療編 ) 改訂第4版 」 ( 南江堂 )

講義:2205講義室

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 ( 内 容 )	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R6.10.9	水	3・4	泌尿器科疾患の概説 I	PS	02	09	01-05	原田 健一
10.11	金	1・2	総論 I (視診・触診・聴診)	PS	02	09	03	東島 克佳
10.16	水	3・4	泌尿器科疾患の概説 II	PS	02	10	01-05	松川 卓生
10.18	金	1・2	総論 II (検尿・画像検査)	PS	02	09 10	03 03	永田 祐二郎
10.25	金	1・2	総論 III (解剖と症候論) 復習テスト	PS	02	09 10	01,02 01,02	城嶋 和真